



原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める意見書

2011年3月に起きた東京電力福島第一原子力発電所事故は、国及び電力会社が唱えてきた原子力安全神話を根底から覆した。この事故により、国民は、原子力発電所の危険性とひとたび事故が発生した場合の甚大な影響に直面した。高濃度の放射性物質に汚染された地域では、長期にわたり人が住むことも立ち入ることもできなくなり、住民の平穏な生活は破壊され、地域の文化も共同体も消失させられた。放射性物質による汚染は、福島県のみならず、栃木県を含む近隣都県にまで及び、住民を外部被曝、内部被曝の危険にさらしている。とりわけ放射線に感受性の強い子どもたちの健康への影響が憂慮される。さらに放射性物質による汚染は、農林漁業や観光業をはじめとするその他の企業活動にも、風評被害をも含む深刻な影響をもたらしている。また、東京電力福島第一原発事故の収束工程や除染の問題は、改めて、私たちに、原発は将来世代に、使用済み核燃料その他の放射性廃棄物の処理という、高い付けを回しているということ気付かせられた。この地震国において、多数の原発の立地を許してきたことを、私たちは反省しなくてはならない。将来に禍根を残さないためには、原子力発電の推進を前提とするエネルギー政策の見直しが必要である。以上のことを踏まえ、エネルギー政策については、下記のことを基本とすることに改めるよう要望する。

記

- 1 再生可能エネルギー及び節電その他の省エネルギーの推進をエネルギー政策の中核に据えること。
- 2 原子力発電の比率を縮小し、廃止を目標とすること。
- 3 エネルギー政策については国民の積極的な参画を求めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年3月22日

栃木県大田原市議会



提出先：内閣総理大臣、国家戦略担当大臣、経済産業大臣、環境大臣、衆議院議長、参議院議長

おほむねだしの請願・陳情

陳情第一号

国土交通省が、知事が許可している漁業権を無視して行おうとしている霞ヶ浦導水事業の中止をしてくださるよう、関係当局に強くお願いしていただくための陳情書

(提出者)

芳賀郡茂木町茂木一四四
栃木県那珂川漁業協同組合連合会

代表理事 会長 上ノ内雄一 他
(審査の内容・結果) 地元漁業関係者が、当事業計画に対し、当初から地元の漁業権を無視し、更には地権者の同意を得ることなく進められたことに深い憤りと自然環境を破壊し、水生生物の生息を脅かすものと捉え、日本一の漁獲高を誇る鮎の那珂川を守るためにも絶対事業を継続させてはならないとの陳情の趣旨を認め、採択となり。

陳情第二号

原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める陳情

(提出者)

宇都宮市一条四一五一
大木一俊法律事務所内

代表 米田軍平、島田晴夫
(審査の内容・結果) 放射性物質による汚染は、福島県のみならず、栃木県を含む近隣都県までに及び、住民を外部被曝、内部被曝の危険にさらされ、とりわけ放射線に感受性の強い子どもたちの健康への影響が憂慮される。更に放射性物質による汚染は、農林漁業や観光業をはじめとするその他の企業活動にも、風評被害をも含む深刻な影

響をもたらしている。将来に禍根を残さないためには、国へ原子力発電の推進を前提とするエネルギー政策の見直しが必要との、この陳情の趣旨を認め、採択となりました。

陳情第三号

公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める陳情

(提出者)

宇都宮市宝木町二九八八一
全日本年金者組合栃木県本部 執行委員長 松山正

(陳情の趣旨) 公的年金の「特例水準解消・2.5%削減」を行わないこと

(審査の内容・結果) 陳情の内容について、社会情勢を見極め、慎重に審査を行う必要があることから、継続審査となりました。

陳情第二号

取調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現を推進する決議・意見書採択の陳情書 (平成二十三年十二月提出)

(提出者)

宇都宮市小幡二七一三
栃木県弁護士会 会長 横山 幸子

(審査の内容・結果) 陳情の内容について、平成二十四年二月十五日に委員会を開催し審議しましたが、取調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現については、良い面やかな実現という少し精査し、国の動向も見極めながら、さらなる調査研究を行い、慎重に審査を行う必要があることから、引き続き継続審査となりました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

《請願(陳情)書の書式例》

《表紙》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要) (印)

《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
平成〇〇年〇月〇日

請願(陳情)者
住所
氏名 (印)
大田原市議会議長あて